




# 施策マネジメントシート(2022年度の振り返り、総括)

作成日 2023 年 6 月 15 日

基本目標	IV	豊かな心と文化を育むまち	主管課	名称	学校教育課	
				課長	河合 博市	
施策	20	学校教育の充実	関係課			 

施策の目的	対象	意図	基本事業名	対象	意図
			2 教育環境の整備	町内の児童生徒	適切な教育環境で教育が受けられる。
			3		
			4		

施策の基本方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・少子化の動向を踏まえ、学校の適正規模を考慮した配置を進めるとともに、地域に根ざした特色ある教育を推進します。</li> <li>・学校と家庭、地域との連携により、通学における児童生徒の安全性の向上に努めます。</li> <li>・学力や体力の向上を図るとともに、不登校や問題行動、特別な支援を必要とする子どもたちへの取り組みを強化します。</li> </ul>
---------	--

施策の成果指標	成果指標名	単位	区分	2016年度(H28)	2017年度(H29)	2018年度(H30)	2019年度(R1)	2020年度(R2)	2021年度(R3)	2022年度(R4)
				A	学力テストの結果(児童/生徒)	%	実績値	82.3/81.3	80.1/80.5	78.8/81.6
			目標値		82.0/82.0	82.0/82.0	82.0/82.0	82.0/82.0	83.0/83.0	83.0/83.0
B	体力テストの結果(児童/生徒)	ポイント	実績値	50.9/50.8	50.6/49.0	50.4/48.4	54.5/50.4	—	53.9/49.8	56.1/51.0
			目標値		50.0/50.0	51.0/51.0	51.0/51.0	51.0/51.0	51.0/51.0	51.0/51.0
C	不登校児童生徒数の割合	%	実績値	1.52	1.51	1.74	1.58	1.70	2.62	2.47
			目標値		1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
D			実績値							
			目標値							
E			実績値							
			目標値							

指標設定の考え方	<p>A) 結果が良ければ、高い知性が生まれていると考えられるため成果指標とした。また、群馬県内や全国において採用率が高いため信憑性が高い。1学期中に小2～中3までの全員を対象として実施する教研式標準学力検査NRTにおいて、学習到達度5段階中3以上(概ね学習内容を理解している)の児童・生徒が全体に占める割合を百分率で表記したもの。(児童の割合/生徒の割合で表記)</p> <p>B) 結果が良ければ、健康な身体が生まれていると考えられるため、成果指標とした。また、群馬県内や全国において採用率が高いため比較がしやすい。全学年を対象に1学期中に実施している「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」のうち、全国の比較対象となっている小5・中2のそれぞれの平均点について、全国の標準を50ポイントとした時の比較。</p> <p>C) 数値が低ければ、豊かな心・高い知性・健康な身体が生まれていると考えられるため成果指標とした。</p> <p>【児童生徒の問題行動等に関する月例報告書】に基づき【不登校児童生徒の数/児童生徒数(年度内5月1日現在人数)】を百分率(小数点第3位を四捨五入)で表記したもの。</p>
----------	--

目標値設定の考え方	<p>A) 町費の補助教員や支援員・介助員の拡充、指導主事の設置などを実施しており、現状でも他団体と比較して学力水準が高いことから、成果を今以上に上昇させるためにはより一層の努力を要する。</p> <p>B) 家で過ごす子どもが多い近年では、体力づくりに関心のある家庭と、そうではない家庭の二極化が進んでいる。学校での取り組みを強化するなど、全体的な体力向上を図り、全国の平均値を上回ることを目指す。スクールバスの利用に伴い、子ども達の体力の低下が懸念される。</p> <p>C) 不登校児童生徒は、何かしらの支援が必要な子どもである傾向が見られる。分母となる児童生徒数は益々減少傾向にあるが、対象となる児童生徒の割合が増えており、目標達成は非常に難しい状況であると言える。町の教育支援センター「みらい」や県等の関係機関と連携して、不登校児童生徒数の割合を1%以下とすることを目標とする。</p>
-----------	--

施策のための役割・目標達成	1. 町民(事業所、地域、団体)の役割	<p>&lt;家庭・保護者&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭では子どもたちの心身の健康を育み、基本的な生活習慣や善悪の判断等規範意識の基礎を作る。</li> <li>・保護者としての自覚を持ち、社会的な義務を果たす。</li> </ul> <p>&lt;地域住民&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「地域の子どもは地域で育てる」という意識を持ち、子どもたちが安心して活動できる地域づくりを進める。</li> <li>・地域の人材として学校現場へ積極的に関わるなど、教育活動へ協力する。</li> </ul>
	2. 行政(町、県、国)の役割	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育の基本方針を策定する。</li> <li>・児童生徒が安心して学習できる安全な環境をつくる。</li> <li>・教員の資質の向上を図る。</li> <li>・小中学校統合推進計画に基づき、統合小学校の計画的な整備を行う。</li> <li>・ユネスコエコパーク登録により、本町の自然や文化など多くの魅力を見つめ直し、持続可能な開発のための教育の学習を図るため、管内小中学校のユネスコスクールへの登録加盟・活動を支援する。</li> </ul>

施策を取り巻く状況	1. 施策を取り巻く状況(対象や法令等)は今後どのように変化するか?	<ul style="list-style-type: none"> <li>・少子化により、児童・生徒が更に減少することが見込まれ、それに伴い集団学習や集団活動の実施に制約が生じてきている。</li> <li>・2018年度より小学校、2019年度より中学校で特別な教科「道徳」が始まり、2020年度に小学校3・4年生は外国語活動、小学校5・6年生では英語が教科化され、時間の確保や指導体制の整備が急務となる。</li> <li>・校舎等の老朽化により、修繕、大規模改造等が必要である。</li> <li>・地球温暖化による異常気象(高温・集中豪雨)や通学時等の予測不能な事件・事故が多発している。</li> <li>・GIGAスクール構想に基づく、ICT機器を活用した授業展開が進む。</li> </ul>
	2. 施策に対して、住民や議会からどんな意見や要望が寄せられているか?	<ul style="list-style-type: none"> <li>・不登校の児童生徒数は、子ども達の減少とは対照的に増加傾向にあり、早期対応等の取り組みが求められている。</li> <li>・特別支援教育の対象児童生徒は増加しており、意見や要望は多岐にわたっているため、細かな対応が必要とされている。</li> <li>・少子化に関連し、部活動等の課外活動も含めた様々な場面において、学校の教育環境整備が求められている。</li> <li>・登下校の安全確保、点検、見守りの強化等が求められている。</li> <li>・GIGAスクール構想に基づく、1人1台端末などハード面の整備とともに、端末を活用した授業内容の充実や家庭学習への活用などのソフト面の整備について、議会の一般質問などで取り上げられている。</li> </ul>

施策	20	学校教育の充実	主管課	名称	学校教育課
				課長	河合 博市

		実績比較	背景・要因
施策の成果水準の分析と背景・要因の考察	① 時系列比較	<input type="checkbox"/> かなり向上した。 <input type="checkbox"/> どちらかといえば向上した。 <input checked="" type="checkbox"/> ほとんど変わらない。(横ばい状態) <input type="checkbox"/> どちらかといえば低下した。 <input type="checkbox"/> かなり低下した。	①学力テストの結果で、学習到達度5段階中3以上(概ね学習内容を理解している)の割合は、小学生が72.3%、中学生が76.5%(前年78.2%、74.7%)であり、昨年度と比較して、小学生が5.9ポイントの低下、中学生は1.8ポイントの上昇という結果であった。 ②体力テストは小学生が56.1ポイント(男子56.2、女子56.0)であり、前年度の53.9(男子52.1、女子55.7)ともに上回った。中学生は51.0ポイント(男子50.9、女子51.1)で、前年度の49.8(男子48.3、女子51.3)ともに上回る結果となった。 ③不登校児童生徒(30日以上欠席)の数は、23人(前年25人)であり昨年度より2名減少した。割合は2.47(前年2.62)と0.15ポイント減少した。
	② 他団体との比較	<input type="checkbox"/> かなり高い水準である。 <input type="checkbox"/> どちらかといえば高い水準である。 <input checked="" type="checkbox"/> ほぼ同水準である。 <input type="checkbox"/> どちらかといえば低い水準である。 <input type="checkbox"/> かなり低い水準である。	①平成23年度から導入している町独自の教育補助員事業を継続しており、比較的高い水準にある。学力テストは、他の団体とは比較出来ないが、教科総合の偏差値は小学校50.2、中学校50.8(前年51.2、50.9)であり、昨年度と比較して、小学生が1.0ポイント、中学生は0.1ポイントそれぞれ低下した。(偏差値50を全国平均とし比較した場合) ②体力テストは小学生が56.1ポイント(男子56.2、女子56.0)であり、全国平均の50.0、県平均の50.7(男子50.4、女子50.9)ともに上回った。中学生は51.0ポイント(男子50.9、女子51.1)で、全国平均の50.0、県平均の50.7(男子50.2、女子51.3)ともに上回った。令和4年度はコロナの影響も徐々に少なくなったことから、小学生は外での活動が増え、体力向上につながったと考えられる。また、中学生においては、清掃時間を体力向上の時間として活用するなど徐々にではあるが成果が出始めている。 ③不登校児童生徒(30日以上欠席)の数は、数値が公表されている「令和3年度児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸問題に関する調査」によると、みなかみ町の2.62%(小学生1.13%、中学生5.36%)に対し、全国平均2.57%(小学生1.30%、中学生5.00%)、県平均2.62%(小学生1.36%、中学生4.91%)であり、全国や県とほぼ同水準のとなっている。
	③ 目標の達成状況	<input type="checkbox"/> 目標値を大きく上回った。 <input type="checkbox"/> 目標値を多少上回った。 <input type="checkbox"/> ほぼ目標値どおりの成果であった。 <input checked="" type="checkbox"/> 目標値を多少下回った。 <input type="checkbox"/> 目標値を大きく下回った。	①学力テストの結果は、小学生・中学生ともに目標値を下回った。 ②体力テストは、小学生は目標値を上回り、中学生については、目標どおりだった。 ③不登校児童生徒(30日以上欠席)の数の割合は2.47%と、目標値1.00%を1.47ポイント上回るため、目標を下回った。

基本事業名	成果指標名	単位	区分	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
				実績値	73.0	91.9	90.4	86.1	90.6	95.3
1 教育水準の向上	A 確かな学力を身につけることができた児童の割合	%	実績値	73.0	91.9	90.4	86.1	90.6	95.3	90.7
				目標値	73.5	74.0	74.5	75.0	75.5	76.0
	B 授業で学習したことが身についた生徒の割合	%	実績値	80.0	88.6	83.4	85.1	90.1	94.7	86.0
				目標値	81.0	82.0	83.0	84.0	85.0	86.0
2 教育環境の整備	A タブレット型端末機器の環境整備の割合	%	実績値	実績なし	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0	100.0
				目標値	0.0	0.0	10.0	30.0	50.0	70.0
	B 小中学校の洋式トイレの割合	%	実績値	50.9	55.9	59.0	60.0	60.0	60.0	60.0
				目標値	55.0	60.0	65.0	70.0	75.0	80.0
3	A		実績値							
				目標値						
	B		実績値							
				目標値						

基本事業名	今後の課題	今後の取り組み(案)
1 教育水準の向上	①授業改善など学力向上対策。 ②補助教員兼支援員・介助員等の人材確保。 ③みなかみユネスコエコパークに関わる学習の積極的な実施。 ④体力向上及び肥満対策。 ⑤不登校児童・生徒への支援と未然防止対策。 ⑥ICTの効果的な活用。	①三国会や校内研修、指導主事訪問等により教員の資質向上に努める。 ②教職員等の資格保有者を積極的に活用する。 ③赤谷プロジェクト、谷川エコツーリズム、環境学習発表会の活用を図るとともにユネスコスクールの活動を支援していく。 ④学校へ運動量確保の働きかけを行うとともに、子育て健康課と連携した肥満解消の啓発活動を行っていく。 ⑤教育支援センター「みらい」の活用、スクールカウンセラーの活用など、学校、家庭、教育委員会及び子育て健康課に設置されたこども家庭相談係が連携を図り、不登校傾向の児童・生徒への早期対応を図っていくとともに、温かな学級づくりに努める。 ⑥三国会のICT活用促進委員会等を生かし、「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実を図るための授業づくりを支援する。
2 教育環境の整備	①月夜野地区の3小学校の統合の推進。 ②小中学校のほか給食センターなど老朽化施設・設備の計画的更新。 ③校務支援システム、タブレット等の更新。	①月夜野統合小学校準備委員会により計画を進める。 ②学校施設点検結果に基づき、学校施設や給食センターなど、計画的に整備を行っていく。 ③県の関係事業の動きを注視しつつ、郡教育委員会連絡協議会と連携して更新方法・内容を検討する。

令和 5 年 6 月 30 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000001	教育委員会運営事業		① 事務事業の内容				③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果				事業費	910,301 円	
施策体系	施策	20	学校教育の充実	② 事務事業の課題				④ 今後の方針・課題解決策				事業実績		
	基本事業	01	教育水準の向上									事業実績		
組織名	学校教育 課		学校教育 係		委員会に現場の声を反映するために、住民の意向を把握することが重要と考える。そのため学校を訪問したり、PTAや学校関係以外の団体等とも意見交換が必要となる。				管内小中学校にもA訪問等足を運んでもらい、学校の状況を把握してもらっている。また、各種会議にも出席いただき、地域の住民と意見交換を行っている。				教育委員会／教育委員会協議会／総合教育会議開催回数	
事業期間	継続事業	会計	1 款	10 項	1 目	1	機会があれば、さらに地域住民やPTAの役員等と意見交換する機会を増やしていきたい。				令和 3年度	令和 4年度	単位	
											8 / 1 / 1	10 / 6 / 1	回	

令和 5 年 6 月 30 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000002	事務局一般管理事業		① 事務事業の内容				③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果				事業費	2,889,753 円				
施策体系	施策	20	学校教育の充実	② 事務事業の課題				④ 今後の方針・課題解決策				事業実績					
	基本事業	01	教育水準の向上									決算額					
組織名	学校教育 課		学校教育 係		教育委員会事務局業務を遂行するために必要な経費について、的確に管理し、円滑に業務が行われるようする。				-				令和 3年度		令和 4年度	単位	
事業期間	継続事業	会計	1 款	10 項	1 目	2	課題なし				-				3,012	2,890	千円

令和 5 年 6 月 30 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000022	卒業記念品事業		① 事務事業の内容				③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果				事業費	139,200 円				
施策体系	施策	20	学校教育の充実	② 事務事業の課題				④ 今後の方針・課題解決策				事業実績					
	基本事業	01	教育水準の向上									卒業記念品数					
組織名	学校教育 課		学校教育 係		毎年小・中学校の卒業生に卒業記念品として卒業証書を入れるホルダーを贈呈する。				-				令和 3年度		令和 4年度	単位	
事業期間	継続事業	会計	1 款	10 項	1 目	2	課題なし				令和5年度より事務局一般管理事業に事業統合				244	240	冊

令和 5 年 6 月 30 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000026	教職員労働安全衛生管理事業		① 事務事業の内容				③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果				事業費	12,606 円				
施策体系	施策	20	学校教育の充実	② 事務事業の課題				④ 今後の方針・課題解決策				事業実績					
	基本事業	01	教育水準の向上									面接指導／ストレスチェックの受検者数					
組織名	学校教育 課		教育環境対策 係		長時間労働者に対する医師の面接指導と、全教職員を対象としたストレスチェックの実施。				毎月、教職員時間外勤務状況を把握し医師の面接体制を整備したが利用の実績なし。ストレスチェック事業の受検者は、中学校統合などにより教職員数そのものが昨年度より減ったため、120人が受検した。				令和 3年度		令和 4年度	単位	
事業期間	継続事業	会計	1 款	10 項	1 目	2	根本的な問題である教職員の多忙化を解消できるよう、業務の削減や見直しを行う必要がある。				学校に対して、多忙化解消のために取り組んでいる先進地の事例などを調査し、情報を提供できるように検討する。毎月、在校等時間記録表を提出してもらい勤務時間の把握を行う。				0 / 146	0 / 120	人

令和 5 年 6 月 30 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000010	外国語指導助手(ALT)事業		① 事務事業の内容		③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	24,003,430 円		
施策体系	施策	20	学校教育の充実	児童生徒が外国語や異文化を理解し、外国人と積極的にコミュニケーションを図れるようになることを目的に、5名のALTを配置し、チームティーチングによる英語指導を行う。		連絡など、町教委担当から直接ALTへするのではなく、各学校の英語教諭等を通して連絡するようにしたことで、町教委、学校、ALTで情報の共有ができた。		事業実績			
	基本事業	01	教育水準の向上					小学校の兼務校における学校訪問日数(平均)/ALT人数(小中)			
組織名		学校教育 課		学校教育 係		② 事務事業の課題		④ 今後の方針・課題解決策			
事業期間	継続事業	会計	1 款	10 項	1 目	2	各校の英語担当者とコミュニケーションを深め、教職員と共に活動する意識をもてるようにしていく。	引き続き、学校の英語教諭や事務職員に協力いただきながら、情報共有を行う。	令和 3年度	令和 4年度	単位
								46 / 4	72 / 5	日/人	

令和 5 年 6 月 30 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000009	教育補助員事業		① 事務事業の内容		③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	1,313,803 円		
施策体系	施策	20	学校教育の充実	支援が必要な児童生徒に対し、町費負担の補助教員・介助員を配置する。		各学校より提出された要望書により聞き取り調査を行い、必要と判断した学校へ配置を行った。		事業実績			
	基本事業	01	教育水準の向上					補助教員数/介助員数			
組織名		学校教育 課		学校教育 係		② 事務事業の課題		④ 今後の方針・課題解決策			
事業期間	継続事業	会計	1 款	10 項	1 目	2	各学校の状況を的確に把握し、充実した支援ができるよう継続的に配置していく必要がある。	今後も継続的に必要学校数を把握し、配置を行う。	令和 3年度	令和 4年度	単位
								8 / 4	9 / 4	人	

令和 5 年 6 月 30 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000021	尾瀬ネイチャーラーニング事業		① 事務事業の内容		③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	794,440 円		
施策体系	施策	20	学校教育の充実	児童生徒が尾瀬での自然体験学習・事前学習を行い、質の高い環境教育を提供する。事業実施小中学校に、事業費(バスの借り上げや現地ガイド料)を県に補助申請し、支払業務を行う。		-		事業実績			
	基本事業	01	教育水準の向上					参加学校数			
組織名		学校教育 課		学校教育 係		② 事務事業の課題		④ 今後の方針・課題解決策			
事業期間	継続事業	会計	1 款	10 項	1 目	2	課題なし	-	令和 3年度	令和 4年度	単位
								1 (小学校)	5(小学校)	校	

令和 5 年 6 月 30 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000015	文化活動派遣費補助事業		① 事務事業の内容		③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	61,732 円		
施策体系	施策	20	学校教育の充実	音楽祭、コンクール、音楽研究大会、社会科見学等の小中学校における文化活動を対象にバスの借上りや移動費補助を行う		-		事業実績			
	基本事業	01	教育水準の向上					補助件数			
組織名		学校教育 課		学校教育 係		② 事務事業の課題		④ 今後の方針・課題解決策			
事業期間	継続事業	会計	1 款	10 項	1 目	2	課題なし	令和5年度より「運動選手派遣費補助事業」と統合し「課外活動費補助事業」へ名称変更	令和 3年度	令和 4年度	単位
								1	1	件	

令和 5 年 6 月 30 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000016	運動選手派遣費補助事業		① 事務事業の内容		③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	2,038,997 円	
施策体系	施策	20	学校教育の充実	小中学校の運動大会(県大会等)出場に関する派遣費補助を行う。補助金申請事務、補助金の支払い、大会成績の広報などを行う。		-		事業実績		
	基本事業	01	教育水準の向上					補助件数		
組織名		学校教育 課		学校教育 係		② 事務事業の課題		④ 今後の方針・課題解決策		
事業期間		継続事業	会計	1	款	10	項	1	目	2
				課題なし		令和5年度より「文化活動派遣費補助事業」と統合し「課外活動費補助事業」へ名称変更		令和 3年度	令和 4年度	単位
								6	10	件

令和 5 年 6 月 30 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000007	学校経営研究・研修事業		① 事務事業の内容		③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	74,860 円	
施策体系	施策	20	学校教育の充実	群馬県小学校長会・群馬県中学校長会・群馬県公立学校教頭会等の市町村負担金		-		事業実績		
	基本事業	01	教育水準の向上					学校数(小/中)		
組織名		学校教育 課		学校教育 係		② 事務事業の課題		④ 今後の方針・課題解決策		
事業期間		継続事業	会計	1	款	10	項	1	目	2
				課題なし		-		令和 3年度	令和 4年度	単位
								6 / 4	6 / 1	校

令和 5 年 6 月 30 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000008	学校教育研究・研修事業		① 事務事業の内容		③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	291,897 円	
施策体系	施策	20	学校教育の充実	群馬県小学校中学校教育研究会、利根郡へき地教育センター、利根郡小中学校教育研究会等の市町村負担金		-		事業実績		
	基本事業	01	教育水準の向上					学校数(小/中)		
組織名		学校教育 課		学校教育 係		② 事務事業の課題		④ 今後の方針・課題解決策		
事業期間		継続事業	会計	1	款	10	項	1	目	2
				課題なし		-		令和 3年度	令和 4年度	単位
								6 / 4	6 / 1	校

令和 5 年 6 月 30 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000019	総合的な学習の時間支援事業		① 事務事業の内容		③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	152,860 円	
施策体系	施策	20	学校教育の充実	総合的な学習の時間等において、外部講師を依頼した際にかかる保険、及び谷川岳エコツーリズム登山実施に伴う補助を行う。		-		事業実績		
	基本事業	01	教育水準の向上					児童数/生徒数		
組織名		学校教育 課		学校教育 係		② 事務事業の課題		④ 今後の方針・課題解決策		
事業期間		継続事業	会計	1	款	10	項	1	目	2
				課題なし		-		令和 3年度	令和 4年度	単位
								617 / 336	602 / 329	人

令和 5 年 6 月 30 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000027	英語検定料補助事業	① 事務事業の内容	③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	263,100 円
施策体系	施策	20	学校教育の充実	実用英語技能検定の検定料を補助することで、児童生徒の英語力及び英語学習意欲の向上を図る。	事業実績	
	基本事業	01	教育水準の向上		補助金申請者数	
組織名			学校教育 課	学校教育 係	令和 3年度	令和 4年度
事業期間	継続事業	会計	1 款	10 項	1 目	2
			課題なし	④ 今後の方針・課題解決策	172	124
					単位	人

令和 5 年 6 月 30 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000030	教育支援推進事業	① 事務事業の内容	③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	1,861,114 円
施策体系	施策	20	学校教育の充実	幼児・児童・生徒の就学に係る相談や助言、支援を行う。また、特別支援教育の充実を図るため、調査や研究、講演会など開催する。	事業実績	
	基本事業	01	教育水準の向上		教育支援委員会審議対象者数(新就学児童/就学児童生徒)	
組織名			学校教育 課	学校教育 係	令和 3年度	令和 4年度
事業期間	継続事業	会計	1 款	10 項	1 目	2
			少子化に反して、支援を必要とする幼児や児童生徒は年々増加しており、支援を行える人材を育成して行く必要に迫られている。	関係機関とより親密な連携を図り、支援を必要とする児童生徒の援助を行う。	22 / 134	21 / 102
					単位	人

令和 5 年 6 月 30 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000003	小中学校教育研究会(三国会)事業	① 事務事業の内容	③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	258,289 円
施策体系	施策	20	学校教育の充実	管内の常勤の教職員を持って組織し、みなかみ町の教育の振興を図るため、研究、調査、講習等に関わる事業を行う。	事業実績	
	基本事業	01	教育水準の向上		会員(教員)数	
組織名			学校教育 課	学校教育 係	令和 3年度	令和 4年度
事業期間	継続事業	会計	1 款	10 項	1 目	2
			課題なし	④ 今後の方針・課題解決策	123	106
					単位	人

令和 5 年 6 月 30 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000014	特別支援学級就学援助事業	① 事務事業の内容	③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	958,658 円
施策体系	施策	20	学校教育の充実	特別支援学級に通う児童生徒の保護者に対し、就学に必要な経費の一部を補助する。	事業実績	
	基本事業	01	教育水準の向上		受給者数(小学生/中学生)	
組織名			学校教育 課	学校教育 係	令和 3年度	令和 4年度
事業期間	継続事業	会計	1 款	10 項	2 目	1
			課題なし	④ 今後の方針・課題解決策	21 / 4	20 / 7
					単位	人

令和 5 年 6 月 30 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000024	高等学校総務費負担事業		① 事務事業の内容		③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	11,500 円	
施策体系	施策	20	学校教育の充実	定時制教育への市町村負担金。		-		事業実績		
	基本事業	01	教育水準の向上					沼田高校定時制生徒数		
組織名		学校教育 課		学校教育 係		② 事務事業の課題		④ 今後の方針・課題解決策		
事業期間		継続事業	会計 1 款 10 項 4 目 1	課題なし		-		令和 3年度	令和 4年度	単位
								7	5	人

令和 5 年 6 月 30 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000023	家庭教育支援事業		① 事務事業の内容		③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	70,000 円	
施策体系	施策	20	学校教育の充実	小学校に入学する前の就学時健診時と中学校に入学する前の移行学級を活用し、保護者を対象に「子育て講座」を実施し、子育てを行う保護者へ子育てに関する啓発を促す。		各小学校で就学時検診時に子育て講座を行った。中学校での思春期子育て講座も実施。		事業実績		
	基本事業	01	教育水準の向上					講座開催数		
組織名		生涯学習 課		生涯学習 係		② 事務事業の課題		④ 今後の方針・課題解決策		
事業期間		継続事業	会計 1 款 10 項 5 目 1	学校行事の「就学時健診」や「知能検査」との日程調整や、小中学校入学前の児童の保護者のニーズに応えた講師の選定が課題である。		参加者や学校側のニーズの調査を引き続き行う。		令和 3年度	令和 4年度	単位
								5	6	回

令和 5 年 6 月 30 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000018	奄美大島青少年交流事業		① 事務事業の内容		③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	3,680 円	
施策体系	施策	20	学校教育の充実	奄美市笠利町の児童とみなかみ町の児童が、夏・冬相互に各々の土地を訪れ、風土の違いを肌で実感しながら交流を図ることで、青少年の健全育成を図る。		コロナの影響により事業が中止となった。		事業実績		
	基本事業	01	教育水準の向上					応募者数/参加者の数		
組織名		生涯学習 課		生涯学習 係		② 事務事業の課題		④ 今後の方針・課題解決策		
事業期間		継続事業	会計 1 款 10 項 5 目 1	応募が多数のため、参加児童の男女の比率、参加人数の調整が難しくなっている。		ホームステイが中心の事業のため、コロナウイルス感染症対策を徹底して実施		令和 3年度	令和 4年度	単位
								0	0	人

令和 5 年 6 月 30 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000023	利根沼田学校組合地方交付税交付事業		① 事務事業の内容		③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	419,858,000 円	
施策体系	施策	20	学校教育の充実	利根沼田学校組合理事会の協議書により、地方交付税(普通交付税高等学校費及び特別交付税高等学校寄宿舎分等)を一括算入し、負担金として支出する。		-		事業実績		
	基本事業	02	教育環境の整備					普通交付税交付額 特別交付税交付額		
組織名		総合戦略 課		財政・契約 係		② 事務事業の課題		④ 今後の方針・課題解決策		
事業期間		継続事業	会計 1 款 10 項 4 目 1	課題なし		-		令和 3年度	令和 4年度	単位
								372,568・ 39,782	375,977・ 43,881	千円

令和 5 年 6 月 30 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000027	校務支援システム導入・運営事業		① 事務事業の内容		③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	6,641,956 円	
施策体系	施策	20	学校教育の充実	学校事務等にかかる校務のシステム化を図る事業。統合型校務支援システムの導入により、教員の事務負担の軽減等によって教育の充実を図る。		学校の業務改善、教員の多忙化解消等のため、導入費用を縮減するよう利根郡1町3村で統合型校務支援システムを導入し、運用している。		事業実績		
	基本事業	02	教育環境の整備					利根郡共同利用による統合型校務支援システムを利用する学校数		
組織名		学校教育 課		学校教育 係		② 事務事業の課題		④ 今後の方針・課題解決策		
事業期間	継続事業	会計	1 款	10 項	1 目	2	システムの導入費用及び使用料は多額の費用が必要となる。	令和 3年度	令和 4年度	単位
							令和6年度の更新に向けた利根郡内他村との協議	10	7	校

令和 5 年 6 月 30 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000035	GIGAスクール構想推進事業		① 事務事業の内容		③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	7,452,336 円	
施策体系	施策	20	学校教育の充実	国のGIGAスクール構想に基づき、児童生徒1人1台端末等を整備し、ICT技術を活用した授業展開をはかるとともに、個別最適化され、創造性を育む学びを実現する。		学習支援ソフトの再検討を行った。		事業実績		
	基本事業	02	教育環境の整備					児童数/生徒数		
組織名		学校教育 課		学校教育 係		② 事務事業の課題		④ 今後の方針・課題解決策		
事業期間	継続事業	会計	1 款	10 項	1 目	2	タブレット端末の更新方法及び活用推進方法検討	令和 3年度	令和 4年度	単位
							家庭学習のため持ち帰りも行っているため、端末の故障が増えてきている。現状予備機で対応しているが、今後修繕による対応が見込まれる。	617 / 336	602 / 329	人

令和 5 年 6 月 30 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000011	児童生徒等健康保持増進事業		① 事務事業の内容		③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	3,675,283 円	
施策体系	施策	20	学校教育の充実	学校保健安全法により児童生徒及び教職員の健康診断を行い、心身の健康保持増進を図る。		-		事業実績		
	基本事業	02	教育環境の整備					受診児童生徒数/受診教職員数		
組織名		学校教育 課		学校教育 係		② 事務事業の課題		④ 今後の方針・課題解決策		
事業期間	継続事業	会計	1 款	10 項	1 目	2	課題なし	令和 3年度	令和 4年度	単位
							-	951 / 50	919 / 35	人

令和 5 年 6 月 30 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000012	児童生徒非行防止・健全育成事業		① 事務事業の内容		③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	22,800 円	
施策体系	施策	20	学校教育の充実	利根沼田地区学校警察連絡協議会の市町村負担金。		-		事業実績		
	基本事業	02	教育環境の整備					児童数/生徒数		
組織名		学校教育 課		学校教育 係		② 事務事業の課題		④ 今後の方針・課題解決策		
事業期間	継続事業	会計	1 款	10 項	1 目	2	課題なし	令和 3年度	令和 4年度	単位
							-	617 / 336	602 / 329	人



令和 5 年 6 月 30 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000017	地域子ども安心安全・育成協議会活動支援事業				① 事務事業の内容	③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	290,400 円				
施策体系	施策	20	学校教育の充実			児童生徒の安全安心な通学を維持するため、地域全体で協力して見守る活動を行う。	防犯ブザー・熊よけの鈴の配布。	事業実績					
	基本事業	02	教育環境の整備					配布対象児童数					
組織名		学校教育 課		学校教育 係		全国的に登下校時に犯罪等被害にあうケースが多い。地域ごとに取り組みに差があり、各学校及び各地域で一定以上の見守り体制等を構築できていない。	② 事務事業の課題	④ 今後の方針・課題解決策					
事業期間	継続事業	会計	1	款	10		項	1	目	2	令和 3年度	令和 4年度	単位
											85	90	人

令和 5 年 6 月 30 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000015	スクールバス管理運営事業				① 事務事業の内容	③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	85,424,086 円				
施策体系	施策	20	学校教育の充実			みなかみ町の小中学校の児童・生徒の通学に利用するバスの運転業務を効果的に運営する。	本年度から受託者が行っていた研修に加え、運転手の適正診断と特別研修の実施を行った。事故再発防止策や緊急連絡体制の再整備を行うことができた。	事業実績					
	基本事業	02	教育環境の整備					バス利用者数					
組織名		学校教育 課		教育環境対策 係		受託者の事故防止対策など業務における安全管理はもとより業務における精度の徹底を図る。また同業他社の情報を収集し、検討をしていく。また担当職員の指導の厳格化と業務効率の新たな手段等の提案を図っていく。	業務改善のため受託者と学校関係者で実施している運行会議に担当者も同席し、情報の共有を図っていく。 3地区のスクールバス運営委員会を開催していく。	② 事務事業の課題	④ 今後の方針・課題解決策				
事業期間	継続事業	会計	1	款	10			項	1	目	2	令和 3年度	令和 4年度
											235	335	人

令和 5 年 6 月 30 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000014	遠距離通学費助成事業				① 事務事業の内容	③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	205,330 円				
施策体系	施策	20	学校教育の充実			遠距離通学する児童・生徒の保護者の負担を軽減するために、通学費の全部又は一部を補助する。(居住地⇄学校、小学生は4キロ以上、中学生は6キロ以上が対象)	-	事業実績					
	基本事業	02	教育環境の整備					遠距離通学児童生徒数					
組織名		学校教育 課		学校教育 係		課題なし	-	② 事務事業の課題	④ 今後の方針・課題解決策				
事業期間	継続事業	会計	1	款	10			項	1	目	2	令和 3年度	令和 4年度
											23	5	人

令和 5 年 6 月 30 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000007	小・中学校施設等維持管理事業				① 事務事業の内容	③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	3,802,547 円				
施策体系	施策	20	学校教育の充実			学校では対応が出来ない老朽、破損等に伴う修繕を事務局が主体となって行う。基準として請書、契約書が必要となる高額な修繕を行う。	月夜野地区小学校統合を見据え、必要最低限の修繕を行った。	事業実績					
	基本事業	02	教育環境の整備					全体の修繕等件数					
組織名		学校教育 課		学校教育 係		今後、施設が老朽化していくに修繕必要箇所が増えるものと見込まれる。	軽微な修繕は直営等で対応する。	② 事務事業の課題	④ 今後の方針・課題解決策				
事業期間	継続事業	会計	1	款	10			項	1	目	2	令和 3年度	令和 4年度
											13	13	件

令和 5 年 6 月 30 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000006	藤原小中学校教職員住宅管理運営事業		① 事務事業の内容		③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	481,276 円			
施策体系	施策	20	学校教育の充実		② 事務事業の課題	④ 今後の方針・課題解決策	今年度発生した施設の破損は、早急に業者へ指示を行い、修繕対応を行った。施設の老朽化により、2名が退去。令和5年(3月末)の時点では入居者数は0名となっている。	事業実績				
	基本事業	02	教育環境の整備					入居者数				
組織名	学校教育 課		教育環境対策 係		経過年数により、老朽化が進んでいる。屋根の補修や塗装のみならず建物本体も劣化しており、大規模な改修工事が必要となっている。また、令和5年1月、2月と続けてガスボンベ置場屋根の破損、施設内での漏水が発生した。		教職員住宅の老朽化により、入居希望者を募ることができないため、廃止を検討したい。		令和 3年度	令和 4年度	単位	
事業期間	継続事業	会計	1	款	10	項	1	目	2	3	0	人

令和 5 年 6 月 30 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000022	小・中学校施設等整備事業		① 事務事業の内容		③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	3,794,560 円			
施策体系	施策	20	学校教育の充実		② 事務事業の課題	④ 今後の方針・課題解決策	当事業は破損・劣化箇所を修繕し、児童・生徒・教職員が安全に利用できる施設とする。	事業実績				
	基本事業	02	教育環境の整備					整備件数				
組織名	学校教育 課		学校教育 係		管内小・中学校施設において破損・劣化・消耗等により修繕が必要な箇所が多い。今後、施設が老朽化していくに従い修繕必要箇所が増えるものと見込まれる。		特になし		令和 3年度	令和 4年度	単位	
事業期間	継続事業	会計	1	款	10	項	1	目	2	13	3	件

令和 5 年 6 月 30 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000009	地域学校保健委員会事業		① 事務事業の内容		③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	59,400 円			
施策体系	施策	20	学校教育の充実		② 事務事業の課題	④ 今後の方針・課題解決策	児童生徒の体と心がバランスよく成長していくために、学校と家庭、地域の役割と連携の在り方を探る。そのため、各学校の養護教諭等を中心に、研修や情報交換を行う町学校保健委員会を設置する。	事業実績				
	基本事業	02	教育環境の整備					児童数/生徒数				
組織名	学校教育 課		学校教育 係		新型コロナウイルス感染症対策により、令和2年度より書面開催。歯科衛生士訪問においても感染症対策をしながら進めている。		新型コロナウイルス感染症が5類へ移行となることから、委員会の開催など、内容を十分検討し行っていく。		令和 3年度	令和 4年度	単位	
事業期間	継続事業	会計	1	款	10	項	1	目	2	617 / 336	602 / 329	人

令和 5 年 6 月 30 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000010	児童生徒災害共済保険事業		① 事務事業の内容		③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	863,045 円			
施策体系	施策	20	学校教育の充実		② 事務事業の課題	④ 今後の方針・課題解決策	学校の管理下における児童生徒等の災害共済給付を行う。	事業実績				
	基本事業	02	教育環境の整備					給付件数(小学生/中学生)				
組織名	学校教育 課		学校教育 係		課題なし		-		令和 3年度	令和 4年度	単位	
事業期間	継続事業	会計	1	款	10	項	2	目	1	34 / 35	37 / 45	件

令和 5 年 6 月 30 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000008	要保護・準要保護児童生徒就学援助費支給事業		① 事務事業の内容		③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	3,898,602 円	
施策体系	施策	20	学校教育の充実	経済的な理由によって就学が困難な児童生徒について、学用品費・給食費など学校にかかる費用の一部を援助する。		-		事業実績		
	基本事業	02	教育環境の整備					受給者数(小学校/中学校)		
組織名		学校教育 課		学校教育 係		② 事務事業の課題		④ 今後の方針・課題解決策		
事業期間		継続事業	会計	1	款	10	項	2	目	1
				課題なし		-		令和 3年度	令和 4年度	単位
								32 / 12	41 / 12	人

令和 5 年 6 月 30 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000019	利根沼田学校組合運営費負担事業		① 事務事業の内容		③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	5,544,100 円	
施策体系	施策	20	学校教育の充実	利根沼田学校組合立利根商業高等学校運営費負担金		-		事業実績		
	基本事業	02	教育環境の整備					みなかみ町在生徒数		
組織名		学校教育 課		学校教育 係		② 事務事業の課題		④ 今後の方針・課題解決策		
事業期間		継続事業	会計	1	款	10	項	4	目	1
				課題なし		-		令和 3年度	令和 4年度	単位
								162	171	人

令和 5 年 6 月 30 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000003	月夜野給食センター管理運営事業		① 事務事業の内容		③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	162,441,002 円	
施策体系	施策	20	学校教育の充実	小中学校等への給食提供により、子供たちの心と体を健やかに育み生きていく力をつける。また、正しい食習慣や、健康管理、給食活動を通じて食育の推進を図る。		3年計画の1年目として空調設備の改修工事を一部行った。		事業実績		
	基本事業	02	教育環境の整備					1日あたり調理食数		
組織名		学校教育 課		学校教育 係		② 事務事業の課題		④ 今後の方針・課題解決策		
事業期間		継続事業	会計	1	款	10	項	7	目	1
				調理機器や空調設備などの老朽化に伴い故障・修理が増えている。(平成16年移設稼働)		厨房設備及び建築設備の点検を定期的に行い、十分な給食が提供できるよう維持管理計画を作成する。		令和 3年度	令和 4年度	単位
								871	930	食

令和 5 年 6 月 30 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000004	新治給食センター管理運営事業		① 事務事業の内容		③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	69,765,705 円	
施策体系	施策	20	学校教育の充実	小中学校等への給食提供により、子供たちの心と体を健やかに育み生きていく力をつける。また、正しい食習慣や、健康管理、給食活動を通じて食育の推進を図る。		空調設備改修工事を行うための設計業務委託を発注し、改修の計画を進めた。		事業実績		
	基本事業	02	教育環境の整備					1日あたり調理食数		
組織名		学校教育 課		学校教育 係		② 事務事業の課題		④ 今後の方針・課題解決策		
事業期間		継続事業	会計	1	款	10	項	7	目	1
				調理機器・施設内設備の老朽化(平成15年施設稼働時より使用している調理機器が耐用年数を過ぎ、故障修理が増えている。)		厨房設備及び建築内設備等の点検を定期的に行い、十分な給食が提供できるよう維持管理を計画的に行っていく。		令和 3年度	令和 4年度	単位
								352	230	食

令和 5 年 6 月 30 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000001	小学校運営事業				① 事務事業の内容	③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	70,380,317 円		
施策体系	施策	20	学校教育の充実				学校教育を充実させるための学校管理事業。	事業実績			
	基本事業	02	教育環境の整備					学校から予算ヒアリングを行い、他校との公平性(教育環境の平等)を確保しつつ、経費削減を行った。	児童数		
組織名		学校教育 課		小・中学校事務 係		② 事務事業の課題	④ 今後の方針・課題解決策	令和 3年度 令和 4年度 単位			
事業期間	継続事業	会計	1 款	10 項	2 目	2	児童数の減少、施設の老朽化を考慮しながら、他校との予算の公平性の確保。	学校統合を見据えながら、引き続き適正な予算措置が必要。	617	602	人

令和 5 年 6 月 30 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000002	中学校運営事業				① 事務事業の内容	③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	24,135,515 円		
施策体系	施策	20	学校教育の充実				学校教育を充実させるための学校管理事業。	事業実績			
	基本事業	02	教育環境の整備					学校から予算ヒアリングを行い、小学校との公平性(教育環境の平等)を確保しつつ、経費削減を行った。	生徒数		
組織名		学校教育 課		小・中学校事務 係		② 事務事業の課題	④ 今後の方針・課題解決策	令和 3年度 令和 4年度 単位			
事業期間	継続事業	会計	1 款	10 項	3 目	2	生徒数の減少を考慮しながら、小学校との予算の公平性の確保。	引き続き適正な予算措置が必要。	336	329	人

令和 5 年 6 月 30 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000028	小中学校統合推進事業				① 事務事業の内容	③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	325,367,719 円		
施策体系	施策	20	学校教育の充実				小中学校統合推進計画に基づき、みなかみ中学校の施設整備を行う。また月夜野地区統合小学校は建設の適地を決定し、基本計画や必要な調査等を行う。水上小学校移設のための移設整備を行う。	事業実績			
	基本事業	02	教育環境の整備					みなかみ中学校、水上小学校の施設整備のため改修工事を行った。月夜野地区統合小学校適地検討委員会から小学校適地について、提言が出され、その提言を基本として、教育委員会で協議し、適地の答申を行った。町長が総合教育会議を開催し、適地について方針を決定した。	改修を行った施設数		
組織名		学校教育 課		教育環境対策 係		② 事務事業の課題	④ 今後の方針・課題解決策	令和 3年度 令和 4年度 単位			
事業期間	期間限定事業	会計	1 款	10 項	1 目	2	みなかみ中学校体育館の外壁・屋根補修工事が必要である。月夜野地区の小学校について、築50年超経過しており、老朽化が進んでおり、早期の対応が必要である。水上小学校の移転のため、校舎改修とプールの新設工事が必要となる。	令和5年度中に、用地取得・基本設計・実施設計を実施し、開発協議の本申請を行う。令和6・7年度にかけ新校舎建設工事を実施していきたい。 水上小学校旧校舎の解体工事を行い借地を返地する。	2	3	施設